

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 39313
お名前	多部田 美男
性別	男性
年齢	68歳



①なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

健康に対する正しい知識を持っている様で知らない人がいかに多いかわかりました。又知っていても、いざ自分で実行している人は少ない、自信がないのでしょう。そのうち知らず知らず病気になってしまい、気が付いたら、いくつもの病名、何種類もの薬を飲んで、重篤な人は60歳にもならずして仕事ができず生活に支障がでてる。生活が豊かになった日本ですが、これからの日本を考えると大変な事である。私自身、子供、家庭がおびやかされているのを考えると至って、たまらなく思いインターネットで調べたら私の求めていた健康管理士に出会いました。

②健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

無我夢中で教材テキストを読み、理解し、提出課題を仕事をこなしあと寝る前に少しずつ勉強するのが日課となりました。耳慣れない医学用語、横文字になると、どれも混同してしまし、短い期間(6ヶ月)以内にとっていたので、あせりもあったが講習会、模擬テスト受講等で雰囲気慣れ、又講義もわかりやすく、ポイントをしばってテキストもカラー刷りで要点がまとまっていたのでスムーズに受験できました。記述式もあり、自信がなかったのですが、何とか合格できて、ひと安心しました。同時にこれから今まで以上勉強しないとと思いました。

③健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

現在は定期的に月1回、老人クラブにおいて健康教室を開いております。又自分の友人仲間グループにおいて、個人的に話を展開しております。知識の不足は、放送大学に入学して心理学(生活と福祉コース)と幅広く話を展開できればとインターネット等、ほすぴを駆使して資料を集めて自分なりの個性を出して話をしています。2年目に入り、皆私の講義が楽しみだと言ってくれるので、私も励みになっています。私は、工務店を営業していますが、建築物の構造を人間の構造にたとえ、建物は部品の取替えができるが、人間の取得部品はできないと例を出しながら、自分の職業を生かしつつ、健康管理士の活用をしています。

④その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

専門書に書いていないホットな内容が興味深く読んでいます。講義は老人相手なので、身近な事、質問形式、わかりやすい表現のコーナーがあれば良いと思います。現実的な文題、老老介護になり、次に老人ホーム入所金、家族との関係と切羽詰まった話がでます。現実は大変です。理想理論だけではない事もしばしば感じます。